

とちぎテレビ
まるわかり栃木の取材うけました



インタビューを受ける木下理事長。
栃木県保健福祉部地域福祉課の取り組みで、フードバンク活動を県内に発信していただきました。（放送は7/8）

もっと広げよう
フードドライブの輪

栃木県内でも、食べられるにもかかわらず廃棄されている食品（ご家庭からのもの）が年間4.8万トンあります。それを活用するのが私たちの使命です。フードバンクがだれかの命を救います。

家庭で余っている食べ物を学校や職場、スーパーやイベント会場などに持ち寄りそれらをまとめて寄付する活動をフードドライブといいます。栃木県内の食品ロスの約半分はご家庭からと推計されています。フードドライブの輪を広げて、食品ロス削減に一役買いましょう。そして集めた食品はフードバンクうつのみやへ寄付してください！困窮世帯や困窮者支援団体、地域の見守り隊、こども食堂、福祉施設等へつなぎます。

ボランティア募集中!

説明会（希望とこちらの都合に合わせ開催）に参加し、ボランティア登録をすることで一緒に活動できます。応募の流れは、①電話（028-678-2089）でボランティア説明会に参加したい希望日時を伝え予約→②説明を聞き登録の意思が変わらなければ登録→③完了 食品倉庫管理、相談対応、事務＆広報、配送＆回収、イベント参加、事務所のお留守番などなど ボランティアで活動を支えてください。

LINE公式アカウント 友達募集中!

公式ラインアカウントができました。本格的な運用はまだまだ先ですが、フードドライブ情報、寄付＆ボランティア募集、イベント告知や配布会情報、ホームページ更新のお知らせなど配信したいと考えています。忘れたころに届く回覧板だと思って、気軽にお友達登録をお願いします。

認定NPO法人フードバンクうつのみや
栃木県宇都宮市宝木町2-2554-99 ふーばハウス1F
☎ 028-678-2089 ✉ info@fbu2189.org
URL https://fbu2189.org

ABACO-コロンビア食料銀行協会より

GNF（※）を通じてコロンビアのフードバンクネットワークABACOが日本のフードバンクの活動視察に訪れた際の資料をいただいたので少し内容を共有します。

〈現状認識〉健康的な食事は、多くの国民の手の届かない場所にある/幼少期の栄養失調は、一生を奪う/食料は不足していない「届いていない」のだ

〈主要プログラム〉キャパシティ拡張、農産物余剰の回収プログラムなどの設定

〈法制度への提言〉慢性栄養失調を防ぐ国家政策/食品ロス防止法令など

食品ロスと困窮問題については日本（というより栃木県かな？）よりずいぶん先を行っていると感じました。よい刺激と勉強になりました。追いつくぞ！（ま）

（※）GNF＝グローバル・フードバンキング・ネットワーク：世界50以上の国のフードバンクと連携している組織です。フードバンクうつのみやも加盟している「日本フードバンク連盟」と「全国フードバンク推進協議会」はGNFの会員です。

会員総会（5/23）

5月23日に会員総会を行いました。議案の事業報告・決算報告を中心に、和やかな時間を会員の皆様と共有できました。雰囲気は和やかでしたが、内容は深刻で、まず決算は赤字。物価高の影響もあってか、食品の受贈量も前の年度の57%程度という落ち込みであり、持続可能な活動を作り出す難しさをみんなで痛感しました。

困窮という現実があり、当事者やその支援者からのSOSが以前に増して顕在化しているように感じられます。それらに真摯に向き合う姿勢を評価されたり喜ばれたりすることが多い毎日ですが、絶対的な定義を有さないフードバンク活動を支える明確な理由と根拠は存在しません。続けるためには人・物・金・情報・アイデア・ノウハウなどを自らの手で手繰り寄せないといけません。言うは易く行うは難し、皆様からのお力添えがとっても必要です。（ま）

ご寄付ご入会 お願いします

クレジットカード
当団体ホームページよりお手続きできます。

事務所で
10:00～18:00
※土・日・祝日休み

銀行振込
郵便振替

口座番号
00260-2-90882
特定非営利活動法人
フードバンクうつのみや

食品募集

賞味期限が1か月以上あり、常温保存ができる食品のご寄付をお願いします。家庭で食べる予定のないものや、製造や物流中に発生したエラー品、団体や自治体での備蓄品など「食べられるけど捨てられてしまう」食品（**フードロス削減**）。また、困窮により食品が購入できない人・世帯への支援のための食品（**困窮者支援**）をお待ちしております。お菓子の寄付も喜ばれます。

※事務所に直接なら、野菜や冷蔵・冷凍食品の寄付もOKです。また、洗剤などの日用品、書き損じはがきなども集めています。不明な点はお電話ください

直接持ち込み：月～金 10:00～18:00
常温品であれば、ヨークベニマルなどの食品回収ボックスを活用してください。

フードバンクうつのみや通信
foodbank
utsunomiya news
vol. 44



県民の日イベントでフードドライブ

6月13日に栃木県庁で行われた県民の日イベントの地域福祉課ブースでフード＆ライフドライブに参加させていただきました。お米や麺類、調味料などの食品が41.8kg、菓子・飲料などが6.1kg、日用品も10.5kg集まりました。食品の受付に加え、チラシを使ってフードドライブやフードバンク活動についての呼びかけを行いました。足を止めてくれる人があまりいません。周りを見ると、各ブース多くのノベルティやお土産が！やはり人の足を止めるにはそれなりの準備と投資が必要なのですね 😊 シクシク 一般来場の方から「今日集めているの知らなかったわ」といった声も多く聞かれました。啓発に力を入れねばと誓う日曜午後でした。

4～6月の活動を写真で振り返ります

宝木細谷自治会 様
全国FB推進協議会

日新製菓 様

全本田労連 様（6/3）

災害時備蓄食料の寄付

全本田労連 様（4/28）

足利銀行 様

シルバー大 4クラブ合同フォークジャンボリー

JA栃木中央会 様

こども応援PJ 鶏肉

< 栃木県の食品ロス削減 >

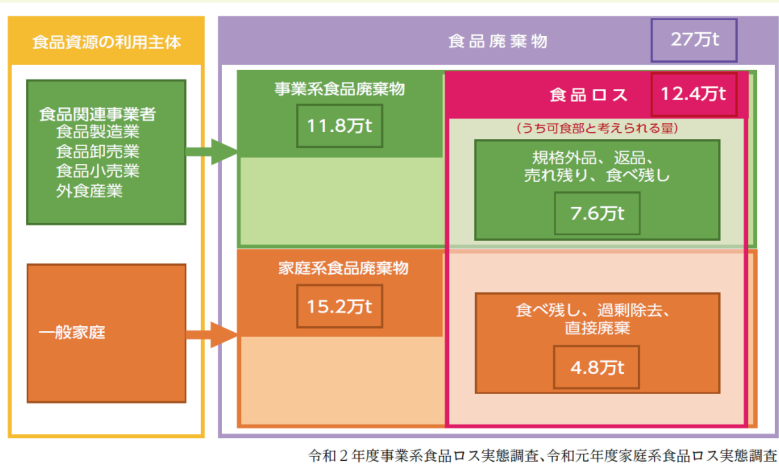
栃木県食品ロス削減推進計画（R3～R12）が改定されることになり、その懇談会にフードバンクうつのみやも委員として参加しています。FBU通信をご覧の皆様にも内容を知っていただき、私たちとともに食品ロス削減（FBUはプラス困窮者支援）に取り組んでいただけたらと思います。

改定の主旨（懇談会次第より抜粋）

国においては、「食品ロスの削減の推進に関する法律（令和元年法律第19号）」に基づく「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」が令和7年3月25日に変更され、事業系食品ロスの目標値の見直しや、新たな知見を踏まえた施策が盛り込まれたところである。こうした国の動向を踏まえ、栃木県食品ロス削減推進計画（令和3年度～令和12年度）については、平成30年度比20%減とする食品ロスの削減目標が再推計により現時点で達成していることが見込まれること、また中間年（令和7年）を経過し新たな施策の追加が必要となっていることから、計画の一部見直しを実施する

事業系食品ロスの集計方法が変更！5年で食品ロス削減目標達成！！

基準値として**12.4万トン**と推計されていた県内の食品ロスが新推計方法により**10.1万トン**へと変更になりました。基準値の20%減が目標のため、**2.5万トン減**から**2万トン減**へ目標値も変更になりました。すると、R5年推計値が**食品ロス2.4万トン減**となり、目標達成（24%減）してしまいました。



変更後の推計値
事業系 5.3万トン
家庭系 4.8万トン
食品ロスは計10.1万トン
新たな目標値設定



新たな取り組み 一部抜粋

- ・食品ロス削減や地産地消に関する知識を有する人材の育成
- ・食べきりを推進する事業者の支援（自然に健康になれるとちぎ食の環プロジェクト）
- ・食品廃棄物等の有効利用…循環経済（サーキュラーエコノミー）の取り組み促進
- ・持続可能な消費の理解促進…ローリングストック法による災害備蓄食品の有効活用に関する普及啓発
- ・多様な主体による食品提供の促進…食品関連企業の未利用食品や町内災害備蓄食品等のフードバンク団体や子ども食堂等への提供推進

フードバンクにできることを一緒に考えて、実現への力添えをください

現在のフードバンクうつのみやが年間に取り扱っている量のすべてを食品ロス削減食品と仮定して、おおむね30～60トンです。そのほとんどが家庭系の食品ロス（フードドライブ・備蓄品）のため、4.8万トンに対し、0.06～0.1%です。もっとやれることがあるはず。アイデアを実現させるための力がまったく足りません。一緒にとちぎの未来に希望をつなぎましょう<たとえばこんなアイデア、現実引き寄せるためのプロセスを一緒に考えたり教えてくれたりしてください>
①家庭系食品ロス削減→官公庁や店舗に回収BOX設置、イベントには必ず回収BOX、宅配の戻りや訪問系サービスでの回収等の取り組み
②事業系食品ロス削減→物流のインフラ整備（倉庫・移送手段・維持管理費用）、企業が安心できる仕組み（FB認証制度）へのリーチ
③食品の活用と賞味期限切れ対応→生活困窮者へ届く仕組み、無駄なく活用するための地域連携、食品として活用できなかった後のリサイクルとの連携 など

発信
FBUの視点



栃木県食品ロス削減推進計画（栃木県HP）

寄付の輪

フードロスを減らしたい、捨てないで活用してほしい、少しでも困っている人のためになれば…みなさんの、いろーんな思いを集めてつなぎます。さぁ輪になりましょう！

4月-6月の食品寄付は、267件 7,536.18kg
ボランティアはのべ217人で800時間。ありがとうございます！



< 食品の寄付をくださった企業、団体 >

（敬称略・社名略お許しください）

ありがとうございます

とちぎコープきずなBOX たいらや鹿沼店食品回収BOX ファミリーマート細谷一丁目店食品回収BOX 宇賀神新聞店 しのいの郷 宇都宮市ゴミ減量課 戸祭コミュニティセンター 末日聖徒イエスキリスト教会宇都宮ワード光琳寺 (有)坂本商店 JA栃木中央会 エニタイムフィットネス宇都宮城東店 宇都宮協立診療所 恵光寺 はやぶさ交通 浄鏡寺きずなBOX カルビー新宇都宮工場 やさい&くだもの村桜通り店きずなBOX 老人保健施設白楽園 (株)ITB 済生会宇都宮病院 大和ハウス工業(株)宇都宮支社 しのはら動物病院食品回収BOX 湧水の郷道の駅おや食品回収BOX 晋豊建設(株) 宇都宮卸商業団地協同組合きずなBOX 宇都宮医師会・FB生鮮食品PJ しばファミリークリニック食品回収BOX 全国フードバンク推進協議会 村井クリニック 積水ハウスシャーマンズPM東京(株) 東洋測量設計 関東情報(株)ドコモショップうつのみや北店 全国本田労連栃木地方協議会 4クラブ合同フォークジャンボリー 足利銀行 積水ハウス建設関東(株) シルバー大アフリカダンス シルバ族 宇都宮少年鑑別所 日本非常食推進機構 ヨークベニマル食品回収BOX (戸祭店・鶴田店・泉が丘店・御幸ヶ原店・築瀬店・宇都宮テラス店・石井店・西川田店・若松原店・針ヶ谷店・ミライト一条店) イトーヨーカドー宇都宮店食品回収BOX カルビーロジスティクス 音楽サークル・ラルゴ 宮っこ元気食堂 リリーランド アマガイ オカダデンタルオフィス 子どもの居場所まんまる 鬼怒川空調(株) 細谷・宝木自治会班長会議 栃木県保健医療生活協同組合 栃木県危機管理課 関東農政局栃木支局 フードバンク日光 宇都宮市家庭婦人バレーボール連盟 日新製菓 宇都宮市社会福祉協議会 宮島醤油 宝木コミュニティセンター 宇都宮市立児宝小学校 宇都宮市立錦小学校 (株)アサヒセキュリティ宇都宮営業所 生長の家栃木教化部 商工中金宇都宮支店 6/13県民の日イベントFD

寄付&会員募集中！よろしくお願いします

< 会員数 4月～6月まで累計 未更新除く >

正会員	12名
マンスリー正会員	17名（中途退会者除く）
団体会員	7団体
賛助会員	33名
マンスリーサポーター	6名



< 金銭での寄付をくださった方 4月-6月 >

（敬称略・社名略お許しください）

寄付は税控除の対象です

通常寄付：御幡敏夫 仁平博美 川又聡 柏次文雄 羽石洋子 門馬芳子 恵光寺 生野俊美 田村昌久 荒川寛 佐藤仁治 (株)小野測器 カルビー(株)新宇都宮工場 飯山啓子 積水ハウスシャーマンズPM東京(株) 塩野目剛亮 鈴木博昭 小野定 麦倉泰子 富屋・篠井地域包括支援センター 高崎至子 大貫史子 4クラブ合同フォークジャンボリー 福田貴子 生長の家栃木教区白鳩会 須黒雪枝 テクノ産業株式会社 佐藤明宏 (株)八洋 塚本明子 永森裕子 池田とし江 渡邊カヨ子 赤羽路美 相場久美 腰塚とも子 NPO法人未来に向かって助け合い 今泉八坂神社 キヤノン カルビー(株)新宇都宮工場 生協ふたば診療所 郡司悦子 小泉直哉 粕田晴之 積水ハウスリフォーム(株)栃木営業所 宇都宮協立診療所 片嶋春恵 妙正寺 安藤正知 菊池麻美 国府谷美知子 他匿名希望4名

< 新規で会員になってくださった方&会員更新してくださった方 4月～6月 >

（敬称略・社名略お許しください）

<更新> 正会員：並木孝夫 木下朗 西岡隆 加藤裕子 羽石洋子 佐藤ひとみ 山崎寛子 麦倉泰子 荻津守 漆原秀彦 松尾美智子 北岡吉民 吉原さつき 矢吹拓 牧岡健 小島玲子 石川信明 青木利和 西村慎二 戸部浩子 阿久津茂子 米山直人 山口真平 栃木忠宏 柴本祐規 荒牧菜苗 他3名
賛助会員：門馬芳子 塚本明子 永森裕子 田村昌久 須黒雪枝 卜部弘子 生野俊美 佐々木信嘉 片嶋春恵 坂本佳代 菊池麻美 廣田光子 折原恵子 佐藤明宏 小泉直哉 小須田るみ 鈴木幸子 岡部昇子 小平悦子 野口康昭 町田英俊 大浦智子 片桐洋史 吉澤由紀子 労働者協同組合こらぼワーク 他6名
団体会員：とちぎコープ生活協同組合 (株)日本栄養給食協会 宇都宮農業協同組合 上信建設 積水ハウス(株)宇都宮支店 宇都宮協立診療所 栃木県労働者福祉協議会

食料支援

全体 4月-6月の合計 6,745kg



感謝

寄付のおかげで多くの方に食
品を渡すことができました

子ども食堂など

直接支援機関

個別支援

	4月	5月	6月
子ども食堂など	15団体 652kg	9団体 843kg	11団体 954kg
直接支援機関	17団体 375kg	17団体 469kg	14団体 247kg
個別支援	48世帯 807kg	60世帯 1,216kg	56世帯 1,182kg